

avancer 『アヴァンセ』

令和6年度・第1号

令和6年5月吉日 所長 海老澤政昭

この時期、毎年の光景ですが、田植えが始まっています。作物の成長も例年よりも若干早いようです。近所の畑のジャガイモに花が咲いていました。ごうでいんぐではもうしばらく時間がかかりそうです。

さて、保護者通知でたくさんのお知らせをさせていただきました。特に、個別支援計画の様式等の変更につきましては、生活・B型・ディそれぞれで署名等を行なっていきますのでご協力よろしくお祈いします。

4月末に保護者評議員を中心としたGH（グループホーム）建設準備委員会を開催いたしました。この委員会では、広く協力を呼びかけるとともに、外部に向けての情報公開の一環として、年に数回イベント開催を考えております。ごうでいんぐのイベントの中で、最大のものは11月開催の感謝祭になりますので、小規模のイベントとして開催していく予定です。ご協力をお願いします。

GH建設準備委員会の活動のほかに、昨年度の感謝祭にて保護者への協力をお願いしたように、今年度はイベント以外での協力要請も考えております。労働担当の企画である『除草作業』や環境整備担当の『大掃除』などへの作業奉仕になります。もちろん、仲間たちや子どもたちも職員とともに作業し、なおかつ、職員のみでも実施しているのですが、今一步プラスαが欲しいな、と思い、そこを補っていただければありがたいです。

活動を通して、仲間たちや子どもたちの普段の姿、特に労働で汗を流す姿をとともに感じていただきたいと思います。楽しいイベントで共に過ごすこととともに、とても重要なことと思います。ともに活動することで、新たな発見もきっとあるに違いありません。

新しい仲間が増えました

生活介護、B型、放課後等デイサービスに、それぞれ新しい仲間が加わり、令和6年度がにぎやかにスタートしました。

4月1日に入所式を終え、新しい日常が始まっています。まずは、人慣れ、場慣れが少しずつ進むよう見守っていききたいと思います。



コンサルテーションが 終了しました

令和元年から生活介護を対象に実施してきた音楽療法士であり、長年障害児者との関わりを続けておられる宍戸幽香里氏のコンサルテーションが令和5年度を最後に終了しました。長い間ありがとうございました。多くの経験を通し支援に対して見つめ直す良いきっかけになりました。今後は、生活介護に留まらず、B型や放ディの職員にも経験できる講習会等を実施していきたいと思ひます。

カフェがんじょっばらよりお知らせ（就労継続支援B型）

新年度を迎え、就労B型においては、工賃向上に伴い様々な工夫や新しい作業を取り入れています。まずは、遠くからもお店を目立たせるため、カラフルなのぼり旗を立て始めました。また、月ごとのパンのメニューもホームページに掲載することになりました。気に入った商品がありましたら予約も可能です。原木しいたけの植菌も2年振りにおこないました。収穫時期がたのしみです。理事よりメダカを寄付して頂き、飼育をはじめました。夏休みの観察にうってつけです！

【編集後記】

お花見は行かれましたか？ 始まりの季節、皆さまにわくわくした日々が訪れますように・・・

